

The Art and Life of Shigeo Kubota



## 久保田成子展

開館時間=9:00-17:00(観覧券の販売は16:30まで) 休館日=月曜日(5月3日は開館)

観覧料=当日券:一般1,000円(800円) 大・高校生800円(600円) 中学生以下は無料

※( )は有料20名様以上の団体料金です。 ※障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料です。受付で手帳をご提示ください。 ※ご来館の際にはマスクの着用にご協力をお願いします。

主催=新潟県立近代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、TeNYテレビ新潟 協賛=ライオン、DNP大日本印刷、損保ジャパン 協力=新潟県立美術館友の会、長岡市立中央図書館

後援=新潟市、長岡市、長岡新聞社、NCT、エフエムラジオ新潟、FMながおか80.7、新潟日米協会、新潟日独協会

助成=テラ・アメリカ美術基金(Terra Foundation for American Art)、文化庁令和2年度文化庁優れた現代美術の国際発信促進事業、

公益財団法人ポーラ美術振興財団、公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団、公益財団法人野村財団

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART  
新潟県立近代美術館

新潟県長岡市千秋3丁目278-14 ☎0258-28-4111

URL <https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/> Twitter @niigata\_kinbi

# Viva Video!

## 久保田成子展

The Art and Life of Shigeko Kubota

新潟生まれ、ニューヨークを拠点に活躍したビデオ・アートのパイオニア、久保田成子(1937-2015)。作家の没後初となる本展は、日本では約30年ぶりの個展となります。東京教育大学(現・筑波大学)で彫刻を学んだ久保田は、1960年代前半の東京で「グループ音楽」や「ハイレッド・センター」といった同世代の前衛芸術家たちの仕事に触発され、さらなる可能性を切り開くべく渡米します。ニューヨークでは、世界的に展開した前衛芸術家集団「フルクスス」に参加するなど表現の幅を広げました。1970年代初頭にはパートナーであるビデオ・アーティストのナムジュン・パイク(1932-2006)を通じてビデオカメラを手に入れ、初めて映像作品を手掛けます。これを機に、映像と彫刻を組み合わせた「ビデオ彫刻」の制作を始め、ドクメンタやヴェネチア・ビエンナーレといった数々の国際美術展に招待されるなど、このジャンルの先駆的な存在として国際的に評価されました。ビデオというメディアの黎明期に、世界を舞台に自らの芸術を展開する一人の女性作家として、何を考え、どのように表現を追求したのか。本展では、現代美術の父とも称されるマルセル・デュシャンを主題とした代表作「デュシャンピアナ」シリーズをはじめ、ビデオ彫刻、映像作品、それらのためのスケッチやアーカイヴ資料などにより、久保田の仕事を展覧します。

### 【関連イベント】

#### ・スペシャルトークイベント

日時：5月2日(日) 14:00-15:30

ゲスト：島敦彦氏(金沢21世紀美術館長)、吉原悠博氏(美術家、写真館主)

会場：当館講堂 定員：35名 \*要事前申し込み、聴講無料(要観覧券)

#### ・美術鑑賞講座

##### 「映像美術の誕生」

日時：4月17日(土) 14:00-15:30 担当：藤田裕彦(当館学芸課長)

##### 「新潟から世界へ ヴィデオ・アーティスト 久保田成子」

日時：5月15日(土) 14:00-15:30 担当：濱田真由美(当館主任学芸員)

会場：当館講堂 定員：各回35名 \*要事前申し込み、聴講無料

#### ・このほか、国際シンポジウム、上映会、ギャラリートーク等を開催予定。

\*各イベントのお申し込みは、お電話またはメールにて受け付けます。

TEL:0258-28-4111 Email:ngt503040@pref.niigata.lg.jp

\*新型コロナウイルス感染症の状況により、開催内容に変更が生じる場合がございます。

\*最新の情報は当館ウェブサイトでご確認ください。

### 【同時開催】

・コレクション展 2020年度第4期 1月5日(火)~4月4日(日)

・コレクション展 2021年度第1期 4月13日(火)~6月13日(日)

展示室1:POP ARTをめぐる旅/展示室2:時をかける美術/展示室3:ほっこりするアート

### 【次回の展覧会】

・よみがえる正倉院宝物 7月3日(土)~8月29日(日) \*予定

【新潟県立万代島美術館(新潟市)の展覧会】 TEL:025-290-6655

・芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師 3月20日(土・祝)~5月5日(水・祝)



- 1 《デュシャンピアナ：自転車の車輪1、2、3》と《三つの山》の展示風景(原美術館、1992年) 撮影：内田孝幸
  - 2 《デュシャンピアナ：階段を降りる裸体》1976年 Photo by Peter Moore
  - 3 《メタ・マルセル：窓(花)》(部分) 1983年 Photo by Peter Moore
  - 4 《ブローケン・ダイアリー：ソーホー・ソープ/雨の被害》より 1985年 Courtesy of Electronic Arts Intermix (EAI)
  - 5 《ナイアガラの滝1》(部分) 1985年 Photo by Peter Moore
- All Images Courtesy of Shigeko Kubota Video Art Foundation; © Estate of Shigeko Kubota.



### 【交通案内】

[新幹線・在来線] JR長岡駅大手口下車  
[バス] 長岡駅大手口8番線：中央環状線「くるりん」内回り「県立近代美術館」下車(乗車約15分)すぐ/長岡駅大手口2番線：センタープラザ・日赤病院方面「日赤病院前」下車(乗車約15分)から徒歩5分  
[車] 関越自動車道：長岡I.Cから約10分/北陸自動車道：長岡北S.I.Cから約10分

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART  
新潟県立近代美術館

新潟県長岡市千秋3丁目278-14 ☎0258-28-4111